

平成 29 年 9 月 26 日  
愛 媛 大 学

## ヒューレットパッカード（HP）社と附属高等学校との連携による 「21 世紀型プログラミング授業モデル開発」を公開

文部科学省が 3 月に公示した新学習指導要領に新たに「プログラミング教育」が要点として含まれました。自分で思考をデザインして活動を実現させることは、子どもたちが将来どのような職業に就くとしても求められる資質・能力です。

愛媛大学附属高等学校では、昨年度から HP 社との連携により「21 世紀型プログラミング授業モデル開発」を開始しており、本年度第 1 回目の授業を下記のとおり公開します。HP 社は、国際化、多様化が進む次代を担う子どもたちを対象に、「知識偏重型」の教育から「知恵を獲得させる」教育へ向けて、最先端の ICT 環境を活用した教育事業をスタートしており、四国では附属高等学校が連携して実践をしています。

今回は、企業からの講師を中心に、高校生がプログラミング学習用の簡単なソフト Scratch（スクラッチ）を使用しプログラミングを学び、創造し協働することで理解を深めていきます。今回の授業でプログラミングを学んだ高校生は、2 ヶ月後、附属小学校の子どもたちにその学びを伝えます。産官学の連携による 21 世紀型授業開発、学校種を交差した地域連携教育のモデルとなります。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。なお、附属高校生による附属小学生を対象とした特別授業（第 2 回）は、11 月 18 日（土）に附属小学校で開催します。

### 記

日 時：平成 29 年 9 月 30 日（土） 14 時 00 分～17 時 00 分

場 所：愛媛大学附属高等学校 4 棟 5 階 情報演習室

講座名：「21 世紀型プログラミング授業」

講 師：瓜谷 輝之（株式会社日本 HP GPA 部部长，NPO 法人 SSK 理事長）ほか 2 名

対 象：愛媛大学附属高等学校 生徒 7 名

#### 本件に関する問い合わせ先

附属高等学校主幹教諭 八木 昌生

TEL：089-946-9911

Mai：fuzokukj@stu.ehime-u.ac.jp